

(2025. 8. 11)

日本離婚・再婚家族と子ども研究学会 第8回大会スケジュール (予定)

○参加者の参考のため、現段階でのスケジュールをお知らせするものです。正式なスケジュールは、2025年8月下旬に公開予定の大会プログラムをご参照ください。
○ラウンドテーブルは90分、研究発表は30分（発表20分、質疑応答10分）です。

< 2025年9月27日 (土) >

10:00-11:30 Keynote Speech 基調講演 | 552教室

What Works in Stepfamilies: Suggestions for Family Professionals

ステップファミリーがうまくいくためには一家族に関わる専門職への提言ー

Lawrence Ganong (Emeritus Professor, University of Missouri, USA)

ローレンス・ギャノン (米国・ミズーリ大学名誉教授)

13:00-16:20 大会シンポジウム | 552教室

「ステップファミリーと日本社会の家族観」

ステップファミリーにおける親と子の適応

ー心理学・社会学的な観点からの国内の研究を踏まえてー

シンポジスト：直原康光 (大阪大学)

ステップファミリーにおける「効果的な共同養育」とは

ー成人継子インタビュー調査からの示唆ー

シンポジスト：菊地真理 (大阪産業大学)

ステップファミリーに関わる法制度と家族観ーカナダと日本の比較検討ー

シンポジスト：ローツ マイア (東北大学)

コメンテーター：緒倉珠巳 (SAJ ステップファミリー・アソシエーション・オブ・ジャパン)

司会進行：野沢慎司 (明治学院大学)、原田綾子 (名古屋大学)

16:30-17:00 年次総会 | 552教室

17:30- 懇親会 | 鴨台食堂 (5号館7階)

< 2025年9月28日 (日) >

10:00-11:30 ラウンドテーブル I | 552教室

事例検討ー変わり続ける家族関係を踏まえた、ステップファミリーの親子交流支援と心理支援のあり方を考えるー

企画者：緒倉珠巳 (SAJ ステップファミリー・アソシエーション・オブ・ジャパン)、小林佳代 (共に咲く花の会)、山崎祥子 (FPIC 盛岡ファミリー相談室)

司 会：山崎祥子（FPIC 盛岡ファミリー相談室）

話題提供者：渡邊祥子（にじいろ面会交流支援、東京弁護士会）、小林佳代（共に咲く花の会）、

緒倉珠巳（SAJ ステップファミリー・アソシエーション・オブ・ジャパン）

12:30-13:30/13:40-14:40 研究発表

【会場 1】

| 553 教室

共同監護を原則とする米州法を適用した国内事例からの気づき

岩城尚子（大正大学大学院、東京弁護士会）

親の別居・離婚を経験する子どもへのインタビューの報告

小田切紀子（東京国際大学）

父母の紛争における「子どもの手続代理人」の支援プロセスに関する質的調査研究

ー利用者と弁護士へのインタビュー調査を通じてー

松宮徹郎（大正大学大学院、東京弁護士会）

離婚後の子育てアプリ raeru（ラエル）の紹介と家裁実務における活用可能性

境領太（GUGEN Software 株式会社）、坂井義宏（大阪家庭裁判所堺支部）

【会場 2】

| 552 教室

ステップファミリーにおける面会交流

久保原大（東京都立大学）

子どもにとってのステップファミリー：親との離死別と小児期逆境体験の視点から

福丸由佳（白梅学園大学）、大西真美（杏林大学）、大瀧玲子（東京大学）、曾山いづみ（神戸女子大学）、山田哲子（立教大学）

家族内で暴力がある事例における離別後の親子関係に関する検討

曾山いづみ（神戸女子大学）、小川洋子（日本女子大学）、高田恭子（広島大学）

親の離婚について語ることー青年期向け FAIT プログラムの実践からー

大西真美（杏林大学）、曾山いづみ（神戸女子大学）、山田哲子（立教大学）、福丸由佳（白梅学園大学）、大瀧玲子（東京大学）

15:00-16:30 ラウンドテーブルⅡ

| 552 教室

高葛藤（high conflict）離婚事例への支援・介入プログラムの適用可能性に関する検討③

企画者：曾山いづみ（神戸女子大学）

話題提供者：曾山いづみ（神戸女子大学）、高田恭子（広島大学）、福丸由佳（白梅学園大学）

指定討論者：山崎祥子（FPIC 盛岡ファミリー相談室）